

## V 「その他」の意見の詳細、(問22)自由意見

### (1) 「その他」の意見の詳細

問7 介護について

問9 家事等への参加に必要なこと

問11 市が力を入れていくべきこと

問14 暮らしやすい社会をつくるために必要な対策

問16 防災・復興対策において必要なこと

### (2) 問22 自由意見

## (1) 「その他」の意見の詳細

### 問7 家族が寝たきりなどになった場合の介護について、あなたはどのように考えますか？

---

- 家族ではなく介護サービスを使うべき。
- 公的機関やサービスを利用する。
- 子どもの世話になりたくないし、自分は父の世話した母の方が先に疲労し亡くなってしまった。施設に頼る。
- 施設に入れる。そしてほぼ毎日施設に行く。
- 専門家に頼るべき。
- 市などに相談してプロの人にも手伝ってもらいたい。
- できるだけプロの人をお願いして、仕事をしている人は自分の収入をきちんと保つようにしたほうがいい。共働きなので基本的にお互い仕事をしている。どちらかが寝たきりになったら子どものために収入を保つよう仕事優先。
- 夫と二人きりなのでどちらかが病気になった時は元気である方がする。
- 手のあいている人間と役割を持つてする。
- 時間と体力に余裕のある家族がする。
- 男女と分けず手の空いている方が優先的にやるべきである。  
例えば、一方が仕事をしているのならもう一方が主体的に介護する。  
しかし介護をするというのは「共通意識」として、両者とも頭に置くべきである。  
自分が介護そのものをしていなくても、もう一方の人間の精神的ストレスや気持ちを押し量り、粹にはめずにその時その時で考えながら、相談しながら「2人」でもしくは「皆で」介護することを一番に意識すべきである。
- 双方にとって一番良しとする方法をよく考える。(個人の状況で違うので)
- 状況に応じて行う。
- 個人の適正を重視する。
- 家庭事情による。
- その時の立場によっても違ってくる。

**問9 今後、男性が女性とともに、家事・子育て・介護・地域活動に積極的に参加していくためには、どのようなことが必要だと思いますか？**

---

- 女性の収入UP。
- 保育園等の充実。(時間外保育、子供の病気時の預かり)
- 保育園への補助金。
- それぞれの役割を果たすことを認める社会の創成。

**問11 「男女共同参画社会」を実現するため、今後、市はどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか？**

---

- 男女共同参画について全然PRされていない。
- 最初にあったように男・女の性別を記入させることをなくすべき。

**問14 性的マイノリティの方々に対する偏見や差別をなくし、誰もが暮らしやすい社会をつくるためにどのような対策が必要だと思いますか？**

---

- 性別の記入欄をなくす。
- 病院以外の全ての項目から性別をなくす。
- LGBTに限らずいろいろな人がいて、それぞれに偏見を持つ人をなくす様にしていかなければいけない。人は違って当たり前という事を小さいうちからしっかり教育してほしいです。
- 子どもの頃から差別のない様、教育する。
- 当事者達自身が自分達を差別しているように感じる。世の中、そこまで他人に関心は無いと思う。マイノリティであることは事実なので、当事者が権利ばかりを主張するのは偏見が大きくなると思う。行政が同等に暮らせる制度を策定すればいいと思う。
- 石狩市もパートナーシップ制度を取り入れる。
- 男女、年齢が関係した市開催の意見交流会を設ける。個人的なイメージだが、年齢が上がるにつれてLGBTへの違和感を持つ人が多い気がするので、年配の方でLGBTについて講演をやってくれれば興味が出やすく且つ参加しやすいと考える。
- 本人の意向を最優先にする。
- 生物的にLGBTは不自然なので偏見ではない。差別されておかしくない存在と考える。
- 必要ない。

**問16 防災・災害復興対策において、性別に配慮した対応が必要なことはどのようなことですか？**

---

- 女性が暴行を受けない様に安心した避難生活を送れる様にする。

## (2) 問22 自由意見

### 10代女性(2件)

---

○前半にあった男女の性差別の問題についてだが、アンケートの質問・回答文の前提条件として、女性を養護するような印象を受けた。事実女性の方が社会的に性についての議論がされがちだが、市などの自治体がこういうことについては平等にアンケートを取るのが男女どちらも意見を書きやすいものになるのではないかと思います。

そして私個人の意見だが、きっと将来男女差別が0になることは無いと思うので、根絶というよりは、地道に市民の声にひとつずつ応えていくというもので良いと思う。男女に違いがある時点で、完璧に平等にすることは出来ないのだと考えます。

市の職員の皆さん、議員の皆さん、市民は自分に関わりのあることならきっと必ず協力します。頑張らしましょう。若輩者ながら大層な物言いです。石狩市がより良く、そして平和な市であり続けることを心から願っています。

○男女どちらも相手を尊重出来る様になればいいなと思います。

### 20代男性(3件)

---

○男女の平等は、法律があっても社会や生活する中でお互いに考えていくもの。認知しながら平等な社会になれば、育児等には石狩市独自で何かしらの決め事を作り、伸び伸びと育てたい。そして、札幌等の大都市に魅力を感じて石狩から離れることを防ぎ、誰もがあこがれる石狩市を作っていってほしいです。

○このアンケートを活用して、石狩市民全員が地域に関わっていけるような環境の整備が進められればと思います。

○今一度、男女の平等について考えるきっかけになりました。

### 20代女性(3件)

---

○生きやすい世の中になれば良いなと思う。死亡事故や虐待・孤独死・自殺が少しでも減ってくれる事を願う。そしてこのアンケートがただの紙とならないよう、今後に生かして欲しい。アンケートは適度に送ってくれると嬉しい。今の状況や、どんな事が書かれているか興味がある。

○DVについては夫婦以外の家族間でも起こる話なので、もう少し窓口の範囲について考えてほしい。性的マイノリティーについても、LGBT以外に無性愛者という立場の人もいることを認識してほしい。

○私はLGBT(B)です。既婚者ですがパートナーに伝えられずにいます。中学、高校の時にはなぜなのかバイセクシャルであるという事がバレて「気持ち悪い」「レズ」といじめをされてそれ以来伝える事が怖くなりました。小、中、高校でのLGBTの教育に力を入れて頂けたら生活しやすくなるのではないかと思います。

### 30代男性(1件)

---

○もう少し細かい条件で質問してほしい。夫婦間での性生活の強要は暴力かもしれないが、離婚の正当性も認められると思う。もちろん場合による。

### 30代女性(7件)

---

○みんなが住みやすい社会になるよう願っています。

○男女平等やLGBTの問題などはすぐには変えにくいと思いますが、少しずつでも変わっていけばいいと思います。

○LGBTIに関して。隠している人も多くいると思います。ですので、異性愛者である人は全く理解できない事を想像して書いているので、本当に必要な対応と程遠くなる気がします。まずは、家族が理解しない事等、もしカミングアウトされたらどう対応するか？など自分がLGBTの人々にどういう気持ちを抱いているかを書いた方が暮らしやすい社会の糸口になるのでは？と思う。

○「男女平等」として、男性と同等の仕事をこなした上で、保育園の行事や家事のあれこれなどやはり女性がやって当たり前という意識が周りにも自分にもあって、へとへとになる毎日です。「できない」「手伝って」と言えば良いと自分でも思うのですが、しみついた感覚はなかなか変わらず、自分の意識を変える難しさを感じている日々です。

○現在パートを始めたばかりですが、仕事(6h以上)、家事、育児とほぼワンオペで負担が大きいです。男は仕事をして家に帰ってきて何もなくて良いという考えが根付いているのか、主人は何もしません。しかも少し手伝えればお礼を言われていないなどの「やってやった感」があり、とても腹立たしいです。実際、子持ち主婦は休みなしですし、パートをしていけばなおさらです。こういう場合どうしたら良いのでしょうか？男性が女性の大変さを理解する場があればいいですね。子どもは2人の子どもですし、母親だけが育児をすれば良いのか？男性も自分の子どもを世話するのは当たり前ですよ？

○問8「家庭生活」と「地域・個人の生活」が具体的にどのような生活の場面を指しているのか、自分の考えがどちらの選択肢に当てはまるのか分からなかった。問18が「この5年間で」、問20は期間なしなのはなぜか。問19「実際に行動したこと」と同時に「行動しなかったこと(でもできなかったこと)」を聞いてはどうか。「したかった人」が多いのに「実際にした人」は少ないものがあるのなら、今後の支援で力を入れていかなければならないのでは？

○男女の給料格差についても触れていただきたいです。

#### 40代男性(4件)

---

○今の時代、夫婦で働かないと生活していけない。子育ても仕事もお互いに協力していかななくてはならない。いろいろお金がかかりすぎる現代の状況・現実をもっと見直した方が良い！とにかく今の生活苦しくてしんどい！働けど全然暮らしは楽にならないのをなんとかしてほしい！

○女性を無理に社会へ引っ張り出す事はないけど、いつ出て来てもいいように自治体はその準備をしておかなければならないと思った。石狩市に引っ越して来て半年が経ちました。とても魅力のない街と思いました。安い土地につられ人間的に質の低い人が多く見られます。花川東のイオン周辺の土地を高級住宅地にすると良いと思います。住宅地にラブホテルがあるのも驚きです。海の見える場所にラブホテル街を造る。住宅と工場(会社)を混在させない。

○男女共同参画においては、社会全体の環境整備が優先的に進めば、自然の流れで実現できると思う。環境無しで意識だけ高めても無意味。

○わかりやすい設問で、解答しやすいアンケートでした。

#### 40代女性(12件)

---

○様々なハラスメントについて声高に言われるようになり、してはいけないことだと表面上は認識されてきていますが、セクハラなど未だに根強く残っています。どんなハラスメントもしてはいけないのだろうということを、根気強く言っていくしかないのだと思います。そういった施策をお願いします。

○男女平等が見直されはじめるのは良いことだが、現実、例えば結婚生活は、親がそうだったからなのか同じようにフルタイムの仕事をしてても食事作りは女がやるのが当然の意識や、できないから女だったら作れるし簡単でしょ？という意識がある。女だって同じように疲れて帰ってくるのに家でも仕事365日あるようで意識を変えてほしい。

○男女平等という言葉は良く聞こえるが、社会の体制というか、批判する人の方がまだまだ多い。そういう方が上職に居ると何も変えていけないと日々感じます。

○もう離婚したが経済的DVもきつかった。介護について同居の家族の負担が大きすぎる。自宅での介護を国がすすめているが実際は不可能に近い。介護職なので男女の差は感じないが、民間にいる時は出世に大きな差があった。

○男女共同参画社会について勉強不足だったと思いました。親世代の私たちがもう少し勉強をしないと、子どもにも教えられないので、地域からの情報発信がもう少しあればいいと感じます。また、ワーク・ライフ・バランスは企業によって片寄りを感じます。社会がもう少し変わらないと、なかなか難しいと思います。

○子育てをしている人が仕事を続けていくのは良い事だと思うし、休暇や短時間労働なども権利だとは理解している。ただ、他の人に仕事で負担かけているのに当たり前(当然の権利)という態度で仕事されるとモチベーションが下がる。しかも、同じ人が何回もとる、休む人が何人もいると仕事の負担が大きくなる。ワークバランス、介護休暇のほうがどうかしてほしい。子供がいない者には意見する資格がないかもしれませんが。

○25年目のパートナーですが、同居したのは2年前です。相手も高齢になり母の介護と行ったり来たりですが、もう少し息がつける社会になってくれたらと願っています。

○ウェブ回答があつて楽だった。ポストへ出しにいくのを忘れないで済む。男に家事を定着させるには、小学校くらいから家庭科に力を入れて実際に実習させた方が良いと思う。英語より家庭力のある大人になってほしい。

○子育て、介護を抱えている人々、LGBT、助けを必要としている子供、助けを必要としている親、でも周りの無知により声を上げられない環境にいる人々が、少しでも声を上げやすい社会になること、声を上げたら助かる未来がある事を実感できる社会作りを期待します。宜しくお願いします。

○自分には今のところあまり関係ないので現実味がない。困っている人もいますけど、そんなに真剣に考えられない。

○DV対策、LGBT問題が男女共同参画に含まれているとは思っていませんでした。

○企業等にもアンケートを配布し、より理解を高めてもらいたいです。石狩市ならず全国に一人一人の意識や理解が大切だと思います。

#### **50代男性(4件)**

---

○すべてに関して、法律や行政の改革が行われても、企業側(民間)の意識改革が無ければ現実化しない。働き方改革と消費税増税の様な矛盾が起こる。つまり、収入が減って出費が増える様な構図が出来てしまう。大きな理想論より小さな現実論が必要だ。

○スピードを持って何事にも取り組んでほしい。

○自分も、このような被害を受けないように、気をつけたいと思います。

○質問の意図とか分かりづらい。答えも選択が少ない。こんな事に税金を使わないようにしたい。

#### **50代女性(7件)**

---

○男女平等についての項目の質問(問1)④を選びましたが、男性の方が社会的にも精神的にも大変もちろん女性もそれなりに大変です。男性側女性側それぞれに合った優遇のされ方がいいと思います。全て男女平等は無理な考え方と思っています。

○“男女平等について”が解答しにくかったです。何をもちて平等と言うのか。同じ服を着て同じ物を食べて同じ事をすることを平等とは言わないと思うので、平等の定義を考えてはと思います。

○働き方改革を最近よく耳にするが、色々な意味で条件が整っていないのを感じる。頭では男女平等、男性の意識改革と言うが、まだ実際には程遠い。

○18歳から75歳までの市民全体にアンケートをとった方が、もっと基礎資料としてデータがそろっているのではないかと思います(75歳以上は子に遠慮が多い)。又、市内と厚田区、浜益区などの面で、高齢者が多く住んでいる場所は男女の差が大きくなっているところもあると思います(男女が平等でないことが当たり前である)。

○期待出来ない。古い体質、確執があり高齢者が多いのでムリ。周囲の理解を得られにくいのが現実！！

○アンケートでは多数意見を参考にされることがほとんどではないかと思いますが、少数意見の取り上げ方法も考えて頂きたいです。

○QRコードが使えなかった。

## 60代男性(9件)

---

○自分の立場(独身、子供なし、無職)では回答しづらい問いあり(問4, 6, 8)。行政には意識うんぬんよりも、具体的なサービスに資源を投入して頂きたい。但し、教育の質を高めるために教員等への研修は必須だと思う。

○女性が社会進出するには、男女の意識や考えより、社会環境の整備が必要。例、病気になった子供でも預かってくれる保育施設。突発的事情で休日、時間外延長保育が必要な時、引受けてくれる保育施設。育児時間が取れる職場環境と給与。

○多様な生き方が選択できるよう、また、男女の特性を生かした無理のない平等な社会の構成が必要だと思います。まず、理念・主張を常に明らかにし、広報により広く周知することが必要です。常にどこに相談する所があるか明らかにすることが必要です。

○女性の社会進出が叫ばれていますが、実際、職場のトイレ不足、勤務地での産婦人科不足等、まだまだ社会基礎の整備不足が散見されます。また、DV被害の相談先の広報が不十分で、まだまだ潜在する可能性があると思います。

○行政の啓発の努力と住民の意識向上とのすれ違いを感じています。石狩市ほどの規模の地方自治体の場合、LGBTの方々のカミングアウトは政令指定都市ほどには進みにくいだろうと推察します。2の問3について、再び職に就いたときの賃金の低下をどうなくすか？の問題を解決する努力(施策)を国も企業もしなければ。

○よいまちづくり、近所の方々とのコミュニケーションの推進。若年層の教育、期待します！

○意識調査は必要だと思います。現実を見て改善していくべきだと思います。

○アンケートを参考に行政に活用して頂きたいと思います。

○女性が働く事で、結婚をしない人が増えてしまい子供がいない。若い人がいなくなった。女性の給料が高い人ほど結婚に対して、高望みしているためだと、自分の周りを見ると感じる。男性との給料の差が少ないので、女性に負けている気がする。女性でなければ出来ない大切な事を忘れていく気がする。

## 60代女性(7件)

---

○自分たちの住んでいる社会、町や区を“より良い場所とするために”いろいろなことを考え、自分の考えを記してみることは良いことと考えます。年齢や男性女性に関わらず広い意味で、参画していることとなります！このようなことがやがて選挙に行くことの大切さや、税を大事に使うこと、納めることにつながっていくことに期待します。若い方々にも、意見述べてほしいものですね。

○DV等の相談窓口はほとんど平日の昼間にしかやっていない。それは本当に助けようとしている意識が足りないと思う。警察は傷害にならないと動いてくれない。相談を受けるのなら夜間にも連絡がつくようにすべき。

○新聞を毎日読まないで、知っている事が少ないです。小冊子やステッカーがあれば利用できると思います。昔に比べて御近所付き合いが少なくなりました。回覧板等で地域の状況が知りたいです。

○問5,問6はプライベートな部分が多いので行政が入りづらいと思う。相談できる場所と人が必要。男女平等と一口に言っても性差は有るわけで、お互いに人として尊重し、助け合える社会にするには、男だから女だからではなく、人として何が出来るか、どう助けあっていけるか考えられる教育が必要。

○高齢になってきて、まだ社会で働く職場があることに、自分の健康と共に感謝の気持ちで暮らしています(一人暮らし)。やはり健康である為には精神的不安が左右すると思うので、社会が不安解消の場が増えることはとても良いことと思っています。

○あまり意味が無いと思う。児童相談所がそれを示している。こんな事をやる前に、子供達を守る事が先だと私は思う。

○この世で想いは伝わらない。

## 70代以降男性(4件)

---

○男女の問題は非常に難しいと思っている。高齢になるとあまり関係がない様な気がする。

○男女雇用機会均等法及びDV防止法等により平和な社会になってほしい。

○為政者の意識改革が最も重要だと思います。

○高齢者にアンケートするのは疑問がある。

## 70代以降女性(3件)

---

○自分の答えが役に立つかは分かりませんが、今の社会が少しでも良くなり、誰もが幸せで穏やかに暮らせるようになることを願っています。子供にとってより良い環境を作るために、今妊娠中の人、乳幼児を育てている人達に「望ましい子育て法→しつけも含めて」を周知啓発して欲しいです。

○LGBTの法的、社会的認知等については疑問があります。

○もう少し若い人に調査票を出した方が良いと思います。

## 70代以降性別未記入(1件)

---

○アンケート結果について公表して頂きたい。